

中酪情報 No.605

2023年5月31日発行
毎号奇数月末発行

発行：一般社団法人 中央酪農会議
編集・発行人：寺田 繁
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295

ご意見・ご感想をお寄せください。

読者の皆さまにもっと本誌をご活用いただきたく、より良い誌面作りに向けて努力してまいります。本誌へのご意見やご要望、ご感想がございましたら、電話・FAX・ホームページにて下記の「中酪情報」編集部までお寄せください。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

宛先及びお問合せ先

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1
一般社団法人 中央酪農会議「中酪情報」編集部
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295
<http://www.dairy.co.jp/>
(中酪HP「お問い合わせ」ページよりアクセスできます)

編 集 後 記

日本政策金融公庫農林水産事業が実施した「農業景況調査（令和5年1月調査）」によると、令和4年の農業全体の景況DIは、平成8年の調査開始以来の最低値（▲39.1）となった。業種別にみると全ての業種でマイナス値となり、とくに酪農は▲80.0を下回り、もっとも低くなった。

景況DIには、配合飼料など生産資材価格の高騰による生産コストの上昇が大きく影響していると考えられる。生産コストが「下がった」とする構成比から「上がった」とする構成比を差し引いた生産コストDIは、全業種で▲80.0以下となり、北海道酪農（▲95.1）と都府県酪農（▲95.6）は大幅なマイナス値となった。

令和5年4月以降、飼料情勢や外国為替情勢等を踏まえ、配合飼料価格は引き下げられることが報じられている。「価格はロケットのスピードで上昇し、パラシュートのスピードで落ちてくる」という名言（？）もあるが、配合飼料など生産資材価格の少しでも早い引き下げを期待したい。